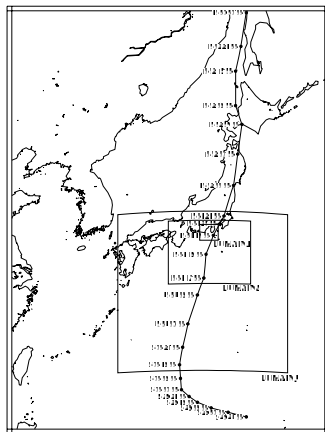
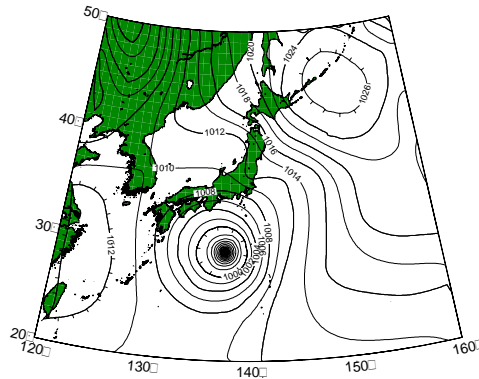
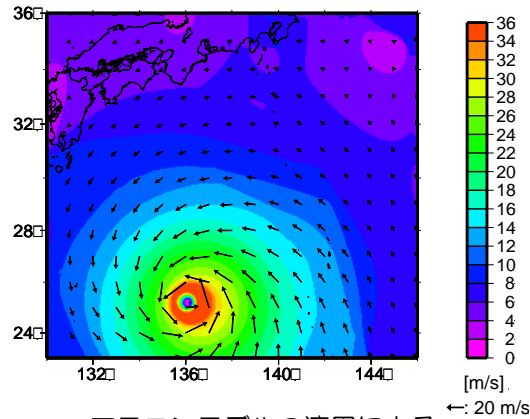


2次元台風モデルによる推算風作成

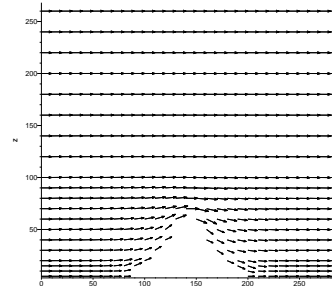
入力条件(上：気圧分布、下：台風経路)



ハイブリッドモデルによる風速分布
(台風の外側は傾度風を計算)



マスコンモデルの適用による
風速分布(陸上地形の影響を受ける風速)



■ 適用分野および特徴

- 波浪推算用の推算風作成
- 台風の外側の気圧分布を考慮し、傾度風の計算も可能(傾度風・台風ハイブリッドモデル)
- MASCONモデルの併用により、地形の影響を考慮することが可能

■ その他

- 天気図の等圧線デジタル化

■ 備考